ヘルスケアに関連する主なニュース①（2013年4月1日以降）

	日　付	タイトル	関連企業	備　考	
	2012年10月5日 ～2013年3月6日	国土交通省主催「ヘルスケア施設供給促進のための不動産証券化の活用及び安定利用の確保に関する検討委員会」計4回	弁護士、金融機関、オペレーター（ベネッセ、学研ココファン）等15人の委員と金融庁、国交省等	各立場（オペレータ、利用者、投資家等）からの論点について整理	
①	4月19日	アドバンスレジデンスがココファン日吉を取得	アドバンスレジデンス 学研ココファン	リート最初のサ高住の取得	
②	4月30日	総額150億円の有料老人ホームファンド設立	新生銀行 光ハイツ・ヴェラス（札幌） セフティライフ（奈良県）	13物件150億円。 新生銀行は2014年度のヘルスケア特化型REITの組成を視野に入れてファンド融資を積極化。	
③	6月24日	大和ハウスレジデンスがアーバンリビング稲毛を取得	大和ハウスレジデンシャル投資法人 ライフデザイン（銀座メディカルグループ）	介護付老人ホームの取得	
④	7月12日	シンガポールParkwayが老人ホーム2物件取得	Parkway Life REIT ケネディクス	パーマリィ・イン（新神戸）ほか2物件を取得 （鑑定評価額13億7000万円）	
⑤	7月18日	ヒューリックが大阪市の大規模老人ホーム取得	ヒューリック シップヘルスケアホールディング	城東区の介護付有料老人ホームを取得。ヒューリックの保有物件は18物件（1900室）。 ヒューリックは2014年上期に総合型REITの立ち上げを予定	
⑥	7月29日	「ヘルスケア施設供給促進のためのREIT活用に関する実務者委員会」ARES開催（第1回）	弁護士、金融機関、オペレーター（ベネッセ、学研ココファン）等26人の委員と金融庁、国交省等	1.「高齢者住宅、施設の事業・財務デューディリジェンスについて」 2.ヘルスケア施設に関する鑑定評価の基本的考え方、不動産鑑定における情報開示に関する現状と課題	テーマメンバー 村木信爾（日本不動産鑑定協会連合会常務理事）
⑦	9月19日	「ヘルスケア施設供給促進のためのREIT活用に関する実務者委員会」ARES開催（第2回）	弁護士、金融機関、オペレーター（ベネッセ、学研ココファン）等26人の委員と金融庁、国交省等	1.保有期間中の事業・財務モニタリング等について 2.施設保有時のモニタリングに係る現状と課題 計4回開催予定	テーマメンバー 村木信爾（日本不動産鑑定協会連合会常務理事）
⑧	9月30日	シンガポールParkwayが老人ホーム5物件取得	Parkway Life REIT ケネディクス さわやか倶楽部	さわやかシーサイド鳥羽等5物件を45億円で取得	
⑨	10月3日	ヘルスケアREITの立ち上げに向けた資産保有会社の設立について	三井住友銀行 シップヘルスケアホールディング	サ高住、介護老人ホーム等の立ち上げのために「SMBCヘルスケアホルダー合同会社」を設立	
⑩	10月5日	ケネディクスがヘルスケア専門リートへの参入	ケネディクス	2014年の秋を目処にREIT設立を目指す。 立ち上げ時の資産規模は200億円～300億円	
⑪	10月22日	「ヘルスケア施設供給促進のためのREIT活用に関する実務者委員会」ARES開催（第3回）	弁護士、金融機関、オペレーター（ベネッセ、学研ココファン）等26人の委員と金融庁、国交省等	1.「有料老人ホーム」における入居者への情報開示と課題 2.「サービス付き高齢者向け住宅」における入居者への情報開示と課題 3.投資家から見たヘルスケア施設に関する情報開示の課題 4.米国ヘルスケアREIT市場：情報開示と投資家の対応	テーマメンバー 沖野登史彦（UBS証券） 関雄太（野村資本市場研究所） 鳥井裕史（SMBC日興証券）
⑫	11月16日	大和証券グループがヘルスケア専門リートへの参入	大和証券グループ ＡＩＰジャパン	2014年の秋を目処に東京証券取引所への上場を目指す。 投資規模は300億円～400億円	

ヘルスケアに関連する主なニュース②（2013年4月1日以降）

	日　付	タイトル	関連企業	備　考	
⑬	12月2日	ダイビルが有料老人ホームを取得	ダイビル ベネッセスタイルケア	ダイビルがアリア恵比須南（32室・2014年３月開業予定）を取得。ダイビルは高齢者向け住宅分野の拡大を掲げている。	
⑭	12月5日	「ヘルスケア施設供給促進のためのREIT活用に関する実務者委員会」ARES開催（第4回）	弁護士、金融機関、オペレーター（ベネッセ、学研ココファン）等26人の委員と金融庁、国交省等	中間とりまとめについての概要説明	
⑮	12月20日	「ヘルスケア施設供給促進のためのREITの活用に関する実務者検討委員会 中間取りまとめ」について	弁護士、金融機関、オペレーター（ベネッセ、学研ココファン）等26人の委員と金融庁、国交省等	全４回の委員会を通して必要開示項目と開示にあたっての課題等が整理	
⑯	12月25日	片倉工業がさいたま新都心で老人ホームを建設	片倉工業 ニチイ学館	片倉工業が自社の社宅・寮跡地に介護付有料老人ホーム79室とサ高住22室を建設。2015年春竣工予定	
⑰	12月25日	日本ヘルスケア投資法人を設立	大和ﾘｱﾙ・ｴｽﾃｰﾄ・ｱｾｯﾄ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ ＡＩＰ	⑫の関連記事。日本ヘルスケア投資法人を1月7日に設立	
⑱	2014年1月6日	ヒューリックリートの上場（２月7日）が発表	ヒューリック投資法人	全21物件の内、４物件が介護付有料老人ホーム	
⑲	2月12日	スターツプロシードがグループホームを取得	スターツプロシード投資法人 ケア21	大阪市大正区のグループホームを取得。取得予定価格は158,000千円	
⑳	2月15日	トーハンが高齢者住宅事業に参入	トーハン 学研ココファン	出版会社大手のトーハンが学研ホールディングと提携して2018年度までに10棟を建設。	
㉑	2月25日	東証、ヘルスケアリートの上場制度を整備　高齢者施設向け資金供給を促進	東京証券取引所	ﾍﾙｽｹｱの上場推進を図るため、4月1日よりオペレーターに関する情報開示を充実させるなどの対応を行う	
㉒	2月28日	国交省が「ヘルスケアリートの活用に係るガイドライン素案」を発表	国土交通省	ﾍﾙｽｹｱ関連施設の資産運用会社の実務上の参考となる事項を示すことを趣旨としている。 2014年4月に有識者委員会で精査・検討の予定	
㉓	3月6日	玄海キャピタルマネジメントが、ヘルスケア施設に投資するファンド運用会社（EZM社）に出資	玄海キャピタルマネジメント EZM（イージーヘルスケア・トラスト・マネジメント）社	EZM社の運用するファンド（EZ Trust）は、2014年中にシンガポールREIT（不動産投資信託）市場への上場を予定。EZ Trust上場後の日本におけるアセットマネジメントを玄海キャピタルマネジメントが担う予定。	